



西条市立西条図書館ヤングアダルトコーナーフェア案内

YAおすすめ本 2021年8月 フェアテーマ

『研究』



夏休みといえば自由研究。でもそれは小学生の話、とっていませんか？いやいや、大きくなるにつれ、研究テーマは多岐にわたるし、研究自体も深いものになるはず。せっかくの研究できる機会を逃す手はありません。世の中には不思議がいっぱい。世の中に溢れる不思議や疑問や、面白い研究や、びっくりするような実験など、興味の惹かれる本を揃えました。是非参考に、または夏休みの気軽な読書がてら、手に取ってみてください。



西条市立西条図書館

住所：西条市大町1590

TEL0897-56-2668

開館時間9：30a.m.~20：30p.m.

8月フェア『研究』おススメ本をご紹介



『ポルターガイスト』船木 妙子 金の星社 2020. 3

147/フ

1940年代のスコットランド。ウィルキンズ家のむすめ・オリーブが結婚(けっこん)して家を出て以来、母親のウィルキンズ夫人は、だれもいないはずのオリーブの部屋を出入りする足音を聞くようになりー。そんな“不思議な話”や、“今はまだ証明できない話”を、世界中から集めました。



『ネッシーはいるのか?』藤田 晋一 金の星社 2020. 3

147/フ

古い時代の文献(ぶんけん)にも登場している謎(なぞ)の生物ネッシー。しかし、世界初のネッシー写真はねつ造されたものでした。ところが最近撮(と)られた衛星写真には、水中で泳ぐ巨大(きょだい)ななにかが写(うつ)ってー。そんな“不思議な話”や、“今はまだ証明できない話”を、世界中から集めました。



『魚の雨が降ってきた』藤田 能成 金の星社 2020. 3

147/フ

実際に、空からありえないものが降ってくる現象は「ファフロツキーズ現象」と呼ばれています。イランの中西部の高原地帯では、豪雨(ごうう)とともに小さな魚がたびたび降ってきて、地元は大さわぎになりー。そんな“不思議な話”や、“今はまだ証明できない話”を、世界中から集めました。



8月フェア『研究』おススメ本をご紹介



『ヘンな論文』

サンキュータツオ KADOKAWA 049/サ 2015. 3

なかなか見る機会のない研究論文。さがしてみれば仰天のタイトルがざくざく！おっぱいの揺れ、不倫男の頭の中、古今東西の湯たんぽ、猫カフェの効果…。研究者たちの大まじめな珍論文を芸人の嗅覚でつっこみながら解説する。



『もっとヘンな論文』

サンキュータツオ KADOKAWA 049/サ 2017. 5

論文は、笑えるものほど素晴らしい！ プロ野球選手と結婚するための方法論について、かぐや姫のおじいさんは一体何歳なのか問題、「坊っちゃん」は何時発の船に乗ったのか…。「知りたい」を純粹につきつめた論文を紹介する。



『まだ誰も解けていない科学の未解決問題』 竹内 薫

KADOKAWA 2014. 1 404/夕

大量絶滅、ブラックホール、リーマン予想、心脳問題、超ひも理論…。科学の最前線は「未解決問題」にある！ 無数に存在する科学の未解決問題の中から、意外性があるものや歴史があるものなど、面白い問題を厳選して紹介する。



8月フェア『研究』おススメ本をご紹介



『世界一まじめなおしっこ研究所』 金子 大輔 保育社

2017. 7 491. 3/カ

おしっこの大切さと不思議さをまじめに楽しく伝える本。生物学を軸に、行動学、心理学、民俗学などへも手を広げつつ、おしっこについて、豊富なイラストとともに解説します。自由研究課題・実験事例付き。書き込みページあり。



『世界は変形菌でいっぱいだ』 増井 真那 朝日出版社

2017. 11 473/マ

5歳で変形菌と運命的な出会いをし、6歳より飼育を、7歳より研究を始めた16歳の著者が、変形菌とすごした10年間に見たこと、体験したこと、知ったこと、考えたことなどを綴る。内閣総理大臣賞に輝いた研究も掲載。



『ヘンな科学』 五十嵐 杏南 綜合法令出版 2020. 12
404/イ

花粉症にはキスが効果的、黒板を引っ掻く音がイヤな理由、ネズミはオペラを聞くと寿命が延びる、名前を付けられたウシは牛乳をたくさん出す…。人々を笑わせ、そして考えさせられる「イグノーベル賞」受賞研究を40講紹介。

